

「おでかけしよKar」に乗ってしゅっぱーっ！

4月から本格運行する「おでかけしよKar」に乗って、ふるさと広報大使の塚本明里さんと、これからの季節にオススメの場所を巡ります。

問合先 都市計画課



花フェスタ記念公園（瀬田）

バラまつりはもちろん、4月中旬から下旬には、ネモフィラという淡い青色のお花畑が広がってとってもきれいなんです。お花好きにはたまりません♡



最寄バス停 花フェスタ記念公園

とらふや TOUFUYA（久々利）

昨年開催した、ぐるっと可児グルメコンテストにも出品されたラテアート。可児市らしくバラをあしらったラテは、写真映えも抜群！



最寄バス停 荒川豊蔵資料館

くぐりのみや 泳宮（久々利）

景行天皇がきれいなお姫様と出会った地とされます。そんな場所に行けば、すてきな出会いがあるかも！？毎年4月に行われる久々利八幡神社大祭では、ここから大きな山車が出ます。久々利地区では町並みを眺めながら散歩したり、久々利城跡からの見晴らしを楽しんだり、ゆったりと時間を過ごせます。



最寄バス停 泳南町クラブ

木曽川左岸遊歩道（土田・今渡）

きれいに整備された竹林から、雄大に流れる木曽川沿いの美しい景観を楽しめます。鳩吹山の麓にある可児川下流域自然公園まで木曽川沿いを歩くのも気持ち良いですよ。



最寄バス停 神明
料理仕出し屋今仙

薬王寺（東帷子）

お寺の梁には1対の竜の彫刻があって、日照りの時に雨を降らせたっていう伝説があるんだよ。7月上旬になると敷地内の池に咲く、大賀ハスやヒメコウホネが色鮮やかでとってもきれいなんですよ。

最寄バス停 薬王寺



ヒメコウホネ



大賀ハス



やすらぎの森（東帷子）

6月には、色とりどりのアジサイが咲いて、四季折々の風景を楽しむ公園です。中部地区最大級の長さ約140mのローラーすべり台もあって、お子さんも一緒に楽しめます♪

最寄バス停 可児やすらぎの森



色の付いている範囲はKタクの運行範囲です
 はKタクのバス停
 はKバスのバス停

日曜日・祝日の運行が始まります

日曜日・祝日に市内を巡る「おでかけしよKar」のKタクとKバス。昨年7月から12月にかけて行われた実証運行を経て、4月から本格運行が始まりました。
日曜日・祝日にお出掛けを楽しんでもらえるよう、駅や観光・文化施設をつないで運行します。

乗ってみよう
おでかけしよKar

Kタク

電話での予約に応じて運行する乗り合いタクシーです。最寄りのKタクのバス停から乗車し、地区ごとに決められたバス停や観光・文化施設へ行きます。また可児駅や図書館、西可児駅などを経由すれば、市内のさまざまな場所へ行けます。

①予約の電話をする

乗車したいバス停を確認し、乗りたい便の出発時刻の30分前までに ☎0152へ電話をしてください。バス停へKタクが到着するおおよその時刻を確認できます。

②バス停へ行く

少し余裕を持って予約したバス停へ行きましょう。「Kタク」と書かれたマグネットを貼った車両が迎えに来ます。



↑Kタクに
ついではこちら

Kバス

左記の駅や観光・文化施設を巡回します。

巡回場所 可児駅、文化創造センター・アール、日本ライン今渡駅、図書館本館、明智駅、花フェスタ記念公園、可児郷土歴史館、荒川豊蔵資料館



↑Kバスに
ついではこちら

共通事項

運行日 日曜日、祝日、振替休日
(12月29日～1月3日を除く)

運賃 ○一日共通乗車券（Kタク・Kバス1日乗り放題）＝500円
○1乗車＝300円

詳しくは市ホームページをご覧ください。ただ、都市計画課までお問い合わせください。